

6月 定例会の あらまし

平成28年6月定例会は6月9日から16日まで8日間にわたって開かれました。町長提案の議案30件を審議し、全て原案のとおり可決しました。(2〜3ページ)

一般質問では6人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。(この議会だよりには5人の質疑を掲載しています)(4〜8ページ)

定例会や臨時会などの議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、9月下旬ころから、議会ホームページ、ふれあいセンターで閲覧可能となる予定です。

図書館機能を備えた

ふれあいセンター開館へ



ふれあいセンター平面図

山田 町ふれあいセンター(以下、ふれあいセンター)の設置、管理に関する事項等を定めるため「山田町ふれあいセンター条例」を制定しました。

ふれあいセンターは、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンがサントリーホールディングス株式会社から資金の支援を受けて建設し、町に贈与されたものです。町が復興計画で商業等の集積地として位置付けた町中心部の復興拠点エリアに震災後初めて完成した施設で、使用料は無料です。

小 中高生世代を中心とする子供の居場所と図書館の機能を持ち合わせており、町内の小中高生が施設の企画、デザインに携わりました。

◆主な質疑応答
問 公の施設は皆さんの税金で維持管理されている。この施設の使用料を無料にすると、税の不公平感を生むのでは。

佐藤町長 ふれあいセンターは無償でいただいた施設。セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンや子どもたちの考えを尊重し、無料で使っていただきました。